

別紙 1

令和3年度
事業計画書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

令和3年度 事業計画

1 事業運営方針

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会の活動理念は、「観光振興及び交流人口の拡大を図り、もって地域経済の活性化及び文化の向上を目指す」であることであります。令和3年度においても、新型コロナの状況を注視しながら、引き続き法人の目指す理念と目標の実現に向けて実践してまいります。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い国内はもとより世界的に人、モノの流れが大きく停滞し、観光業界も国や県、市等の経済対策の下支えはあったものの甚大な影響を受けた一年となった。県内や盛岡市においても多くのまつりやイベント行事が中止となったが、この中で当協会ではプラザおでってなど指定管理施設での感染対策を徹底しての企画展やイベントの開催、コロナ対策としての賛助会員等への支援として「会費の減額」、「会員のお店情報のHPでの周知」、「プラザおでってお弁当マルシェ」、「GOTO トラベルクーポン申請説明会」、「GOTO イートチケット販売」を実施したほか、中止となったまつりに代わって「さんさでつながるプロジェクト」への協力、「盛岡山車特別企画展」の実施を行うとともに、コロナ終息後や東北DCに備えて「インバウンド対応能力強化研修」やつなぎ温泉でのさんさ踊り常設公演、岩手・もりおかコンベンションフェア開催などに取り組んできたところです。

令和3年度は、東日本大震災津波から10年を経過し、コロナ禍からの復興を期す重要な一年であり、コロナ終息への先行きが不透明ななかではありますが、社会経済情勢の変化や国・県・市の観光施策に対応しながら、4月からの東北DCや7月からの東京オリンピック・パラリンピックを契機に東北を訪れる観光客等に対し効果的・効率的な観光情報の提供に努めるとともに、戦略的観点をもって以下の重点事項を中心に各事業を推進します。

- (1) 観光振興について、多くの来訪者が期待される東北DCでの盛岡駅おもてなしガイドや盛岡さんさ踊り常設公演、まつり・イベント等を活かした観光振興に努めます。また、教育旅行の新たなニーズやコロナ終息後を見据えた外国人観光客の誘致促進のため、誘致説明会や学校関係者、旅行会社を訪問するなど誘致活動を展開するとともに、観光客の利便性向上に向けて関係機関・団体等と連携した観光案内など受け入れ態勢の充実や広域連携等の推進に努めます。
- (2) コンベンション振興について、盛岡MICE助成金など各種支援助成制度を活用して、一層の誘致促進に向け首都圏等の主催団体や受入れ地元関係者等への積極的な誘致活動を行うとともに、コロナに対応した新しい開催形式の提案など市内開催コンベンションの支援に努めます。
- (3) 施設の管理運営と自主事業について、指定管理を行っている「盛岡市観光文化交流センター」「もりおか啄木・賢治青春館」「もりおか歴史文化館」において、十分なコロナ対策を取りながら自主事業を積極的に展開するなど魅力の向上や利用者ニーズに対応した施設整備による来館者増及び効率的な運営に努めます。

公1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

1. 広報宣伝事業

(1) 広報宣伝事業

イベント・まつり等の情報提供や地域製品のブランド化のため、新聞や旅行雑誌、パブリシティ等を利用した情報宣伝活動を行うとともに、国内及び海外からの観光代理店やメディア取材に旬の情報を提供する。

(2) インターネット活用事業

ホームページやSNSを活用して盛岡及び周辺地域の観光情報の収集に努め、魅力ある観光情報を内外に発信する。また、賛助会員ほか事業者によびかけ、バナー広告を掲載する。

2. 観光案内事業

(1) 観光案内施設整備事業

ア 観光案内施設整備事業

岩山スカイハイツを利用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し、岩山自然公園地区を訪れる観光客に対する観光宣伝と市内周遊を図る。

(2) 観光ボランティア事業

“歩いて楽しむまち盛岡”の魅力を伝える市民観光ボランティア「盛岡ふるさとガイド」を継続活用することで、観光客に盛岡の魅力を発信する。東北DCに合わせ、盛岡駅構内でおもてなしミニガイドツアーを無料で実施する。なお、コース設定に当たっては、最新の観光素材を取り込んだ内容となるよう努め、利用者の期待に応える。また、「盛岡善意ガイドの会」と連携して、外国人観光客の観光案内の充実に努める。新型コロナウイルス感染防止のため、イヤホンガイドシステムを活用した案内を実施する。

3. 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致キャンペーン事業

ア 観光客誘致事業

観光客、旅行代理店のニーズに合わせた各種誘客パンフレットの提供活動を実施する。

イ 祭文化・伝統芸能活用事業

チャグチャグ馬コ、盛岡さんさ踊り、盛岡秋まつり山車など盛岡を代表する祭りの周知宣伝活動を行うとともに、盛岡さんさ踊り体験事業や盛岡秋まつり山車を通じた国際友好都市交流等を継続支援するとともに、4月から9月まで半年間にわたり毎日開催予定の東北DCにおける

わが県の目玉事業の一つである「つなぎでつなぐ盛岡さんさ踊り」（つなぎ温泉で常設公演）についても支援する。

また、盛岡芸妓お座敷体験講座の実施により盛岡固有のおもてなし文化と伝統芸能について理解を広め、祭・文化・芸能の振興を図る。

さらに東北各地の祭り等を一堂に集めて山形市で一年順延して開催される「東北絆まつり 2021 山形(5/22, 23)」に盛岡さんさ踊り振興協議会として盛岡さんさ踊り実行委員会とともに参加し、全国からの来場者に盛岡の郷土芸能の魅力を発信する。

(2) 教育旅行誘致事業

ア 教育旅行誘致説明会への参加

コロナ禍により、従来の北海道及び宮城県に加えて来盛校の地域が広がっていることを踏まえ、岩手県観光協会が開催する教育旅行誘致説明会等に参加し、教育旅行の宣伝活動を行う。併せて、学校側・旅行代理店側の求めに応じて教育効果に配慮した体験メニューの開発・提供を行い、教育旅行関係者との結びつきを継続強化する。

イ 旅行会社及び学校等訪問活動

来訪の期待される北海道等の旅行会社及び学校関係者を個別に訪問し情報収集並びに誘客素材の提供を行う。

ウ 教育旅行客体験学習メニューの開発

盛岡さんさ踊り体験学習など体験型プログラムへの要望が安定継続していることから、市内施設と連携してメニューの充実に努める。

エ 教育旅行の利便対策等

指定管理者として運営する施設「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)」を活用し、引率教員向けの待機本部及び体験学習の場として会議室を提供する等サービスの向上を図る。

(3) 外国人観光客誘致受入事業

コロナ禍によるインバウンドへの影響の回復の動向を見守りながら、岩手県や盛岡市などが実施する海外プロモーション活動に合わせ、時事最新の盛岡の観光素材をPRすることで、個人旅行化、体験型化が顕著な最近の需要に応じた宣伝活動につとめる。

また、花巻空港で実施する国際航空便歓迎行事の事業に継続参加して盛岡広域への誘客を図る。

さらに、観光関係施設向けに作成する英語・中国語・韓国語によるインバウンド受け入れコンテンツの順次公開により、増加する外国人観光客への賛助会員事業での受け入れサービスの質の向上を後押しする。

(4) その他観光客誘致促進事業

ア 冬のイベント振興事業

もりおか雪あかり実行委員会等と共同し、「いわて雪まつり」や後継事業検討中の「もりおか雪あかり」など、冬季イベントの開発と活用につとめる。

イ スキー客の誘客事業

岩手県、いわてウインターリゾート協議会と連携して誘客活動の展開につとめる。

ウ その他観光振興事業

盛岡広域圏観光の振興のため、岩手県、盛岡・矢巾・紫波広域観光推進委員会、ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会、岩手県・盛岡市グリーンツーリズム協議会、盛岡広域スポーツコミッション等と連携して誘客活動を展開する。また、市が実施する各種関連事業と連携し観光客受入振興を図る。

4. まつり振興事業

(1) まつり行事振興事業

各種まつり、イベントの支援助成を行い行事の宣伝普及に努める。

また、山車運行委員会、盛岡さんさ踊り振興協議会、もりおか雪あかり実行委員会三団体の事務局業務を担当し、他の構成団体とともに祭の特性を活かした情報PRにつとめる：

ア 姫神山やま開き	5月16日(神社における安全祈願神事を予定)
イ YOSAKOIさんさ	中止
ウ 東北絆まつり2021山形市	5月22日～23日
エ 盛岡さつき祭り	6月11日～13日(予定)
オ チャグチャグ馬コ	6月12日(予定)
カ 大盛岡神輿祭	開催未定
キ 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会	7月25日(予定)
ク 盛岡つなぎ温泉御所湖夏まつり	7月25日(予定)
ケ 盛岡さんさ踊り	8月1日～4日(予定)
コ 盛岡七夕まつり	8月4日～7日(予定)
サ 玉山夏まつり	開催未定
シ 盛岡花火の祭典	8月8日(予定)
ス 盛岡舟っこ流し	8月16日(予定)

セ	盛岡秋まつり	9月14日～16日
ソ	岩洞湖まつり	開催未定
タ	いわて盛岡シティマラソン	10月24日(予定)
チ	もりおか味と工芸展(旧盛岡市産業まつり)	開催未定
ツ	盛岡国際俳句大会	開催未定
テ	もりおか映画祭	開催未定
ト	全日本わんこそば選手権大会	開催未定
ナ	盛岡文士劇	12月4日～5日(予定)
ニ	いわて雪まつり	開催未定
ヌ	もりおか雪あかり	開催未定(後継事業策定中)

(※日程は変更になる場合があります)

5. ブランド振興事業

(1) 文化イベント振興事業

ア フィルムコミッション事業

盛岡広域フィルムコミッションの事務局として、ロケ誘致及びロケ支援活動を実施する。

映画・テレビなどの制作会社等に対し、ホームページ等も活用しながら盛岡市及び盛岡広域市町の景観・人物・文化・特産品等の素材をもとにロケ地を紹介し映像化を推進するほか、エキストラの新規勧誘にも努める。

(2) その他ブランド振興事業

優良な地場製品の開発や情報発信を行っている盛岡手づくり村の事業を支援する。

6. 観光資源活用事業

(1) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での観光コンベンション振興のためPR事業を進める。

7. 玉山地域観光振興事業

(1) 玉山地域観光振興事業

ア 第55回姫神山やま開き事業

盛岡市と連携し、日本二百名山の一つである姫神山登山の安全祈願を実施する。

(なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、例年開催の登山口および山頂でのイベントは行わない)。

イ 啄木学級事業

盛岡市、石川啄木記念館（公益財団法人盛岡市文化振興事業団）と連携し、盛岡市の友好都市である東京都文京区及び石川啄木記念館において実施する。

啄木^{ふみ}学級文の^{みやこ}京講座 7月9日

啄木^{ふるさと}学級故郷講座 9月4日

ウ 玉山地域観光振興事業

ユートランド姫神の利用促進など玉山地域観光事業の実施とその周知を図る。

8. 観光客受入体制整備事業

(1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口において、日本政府観光局（JNTO）の認定を受けたビジット・ジャパン案内所カテゴリ2の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営する。

今年度はコロナの影響もあり、外国人観光客の回復に期間を要することとなると思われることから、東北DCを中心とする国内観光客に対し、岩手県、盛岡広域などの観光情報の提供及び観光客の相談等に対応する。また東北の観光案内所のネットワーク化事業にて令和3年3月に設置されたデジタルサイネージを活用し、東北全体の周遊と案内機能の強化を促進する。

9. おもてなし推進事業

(1) 被災地復興支援誘客事業

これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント情報をホームページを通じて紹介することにより、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を図り被災エリアの復興を支援する。

公2：国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

1. コンベンション誘致支援事業

(1) IME展事業

JCCB(日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー)、JNTO(日本政府観光局)が共催する国内最大のMICE(会議、報奨・研修旅行、国際会議・大会、展示会・スポーツイベント等)主催者との商談会である国際MICEエキスポ/IMEに出展し、誘致活動及びコンベンション開催情報を収集する。

(2) コンベンション誘致対策事業

ア 首都圏等の学会・大会事務局、地元主催者等に対し、各種助成・支援制度等のコンベンショ

ン関連情報を提供する誘致活動を展開するほか、今後の支援や誘致のための開催情報を収集する。また、各種助成・支援制度やコンベンション向けサービス・商品情報を提供する「岩手・もりおかコンベンションフェア」を開催し、地元主催者・キーパーソンの開催意欲向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染防止対策商品を提供できる業者を含めた地元関係機関の連携・受入態勢をさらに強化し、誘致促進を図る。

イ (公財)金沢コンベンションビューロー、(公財)するが企画観光局(旧静岡観光コンベンション協会)、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー、(一財)熊本国際観光コンベンション協会、当協会が構成する5都市会議に出席し、情報・意見交換し、支援内容の充実、誘致活動に活用する。

ウ 東北地区コンベンション推進協議会が東京都内で開催する MICE 誘致商談会に参画し、盛岡及び岩手県へのコンベンション誘致促進を図る。

エ 地方都市コンベンション関連団体((一社)つくば観光コンベンション協会、(公財)岐阜観光コンベンション協会、(公社)和歌山県観光連盟、(公財)新潟観光コンベンション協会、(一社)松本観光コンベンション協会、(公社)びわこビジターズビューロー、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー)が首都圏で開催する誘致商談会等に参加し、誘致活動を展開する。

(3) コンベンション支援事業

ア 歓迎ポスターの作成

参加者1,000名以上のコンベンションを対象に歓迎ポスターを作成し、賛助会員、商店街・交通機関等に配付・掲出し、コンベンション参加者へ歓迎の意を表するとともに市民へ周知し、歓迎ムード盛り上げを図る。

イ 盛岡駅周辺歓迎看板の設置

コンベンション開催に際し、盛岡駅前東口バスターミナル内歓迎塔の他、盛岡駅東西自由通路さんさこみち内歓迎看板作成の支援・作成費補助を行う。

ウ 観光ガイドマップ、コンベンションバッグの作製及び提供

各種観光パンフレットのほか、更なる観光、飲食店等の利用促進のため、コンベンション参加者向けのクーポン付きオリジナルガイドマップを作製し、提供する。また、コンベンションバッグを廉価にて提供する。

(4) サポーター派遣育成事業

コンベンション主催者からの派遣要請を受け、MTC Aサポーターを派遣し、大会参加者を歓迎し、運営業務補助を行う。併せて「MTC Aサポーターの会」事業について支援し、サポータ

一の資質向上を図る。

2. 企画開発情報収集事業

(1) 各種情報収集連絡会参加事業

ア 東北地区コンベンション推進協議会

新潟・長岡・上越を含む東北 17 地区のコンベンション推進機関との連携強化のため、「東北地区コンベンション推進協議会」総会及び研修会に参加し、収集したコンベンション関連情報等は誘致・支援活動に活用する。

イ JCCB主催研修会等

日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)等が主催する会議・研修会(オンライン含)等への参加を通じ、全国のMICE関連情報の収集を図り、誘致・支援活動に活用する。

ウ コンベンション開催調査

学会・大会主催者に対し、コンベンション開催意向調査を実施、回答をデータベース化し支援・誘致活動に活用する。

3. 盛岡 MICE 助成金交付事業

盛岡市への全国大会・国際会議等の MICE 誘致を推進し、交流人口の拡大と広域観光の振興を図るため、盛岡市内の施設を主会場として開催される MICE の主催者に対し、参加者の人数に応じて、開催経費・アトラクション料金等の一部について助成金を交付する。

公3：自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興及び利用者交流の場創出事業

1. 自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興及び利用者交流の場創出事業

(1) 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)運営事業

ア 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。
主な事業は次のとおり。

(ア) おでってミュージックシアターVOL.3「フォークソング編」 6月調整中

・フォーク全盛期のヒットソング等を集めるアコースティックライブ

(イ) おでって芸能館VOL.53「民謡編」 8月調整中

・盛岡を中心に活動する民謡歌手や三味線奏者らによる笑いど活気に満ちた楽しい舞台

(ウ) 第21回中津川べりフォークジャンボリー(共催事業)10月調整中

・プラザおでって開館と共に歩むアマチュアミュージシャン達によるフォークの祭典

(エ) おでって芸能館 VOL. 54 「郷土芸能編」 11月調整中

- ・門外不出と言われた貴重な伝統文化を紹介するシリーズ

(オ) おでって短編シアターVOL. 3 2月調整中

- ・短編作品に着目した朗読等の舞台公演

(2) もりおか啄木・賢治青春館運営事業

ア 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。

主な事業は次のとおり。

<企画展>

(ア) 「杉本さやか」展 (絵画展示) 4月～7月

- ・盛岡市在住の画家杉本さやか氏の作品展。盛岡の街や三陸の海を独特の世界観で描く。平成25年度岩手県美術選奨受賞。

(イ) 「三谷純 立体折り紙アート」展 (立体展示) 7月～10月*いわてアートプロジェクト共催事業

- ・コンピューターを駆使した立体折り紙による作品展。複雑な展開図を解析し生み出される繊細で美しい作品群を紹介。三谷氏は折り紙アートの第一人者として世界的に活躍中。

(ウ) 「穀蔵力」展 (絵画展示) 10月～1月

- ・盛岡市在住の版画家穀蔵力氏の作品展。宮沢賢治や県内に伝承される郷土芸能等をモチーフにした木版画シリーズ等を紹介。

(エ) 「佐藤紫雲」展 (書作展示ほか) 1月～3月

- ・紫波町在住の書家佐藤紫雲氏の作品展。石川啄木の歌にインスピレーションを得た新作等を紹介。佐藤氏は盛岡市内の高校で書道パフォーマンス等の指導にもあたる。

<コンサート>

(ア) 弦楽コンサート「ラトゥール・カルテット」コンサート 10月調整中

(イ) ほかに弦楽コンサート調整中

(3) もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グループ）で、盛岡市から指定管理を受け運営をしている。協会では観光アテンダントを派遣し、「町なか情報センター」及び「ミュージアムショップ」においてのインフォメーション機能を広く観光案内分野に活用しているほか、同館について、南部家をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れるまち歩き観光の拠点と位置付け、盛岡ふるさとガイド等の効果的な運用とあわせ、まちめぐり観光を推進する。

収 1 : 施設の管理運営事業

1. 施設の管理運営事業

- (1) **盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)管理運営事業** (指定管理期間 令和元～5年度)
盛岡市から指定管理者の指定を受け、盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)の管理運営業務を行う。
- (2) **もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業** (指定管理期間 令和元～5年度)
盛岡市から指定管理者の指定を受け、もりおか啄木・賢治青春館の管理運営業務を行う。
- (3) **もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業** (指定管理期間 令和元～5年度)
同館を訪れた観光客等の懇談、休憩場所として、喫茶コーナーの管理運営を行う。

収 2 : 収益に関する事業

1. 収益に関する事業

- (1) **観光グッズ販売事業**
観光クリアファイル、スマートフォンケース、絵葉書、観光名刺台紙などオリジナルグッズの企画製作と販売を行い、観光サービスの充実を図る。
- (2) **第三種旅行業・観光企画事業**
 - ア 旅行商品造成促進事業
盛岡エリアの観光施設・アイテムを盛り込んだデータコンテンツを更新し、旅行代理店等に提供することにより旅行商品の造成、送客を促す。
また、盛岡市に事務局を置く盛岡八幡平広域観光圏推進協議会に参画し、秋田県鹿角市、小坂町等を含めた広域周遊による滞在型観光を推進し、商品化への取り組みを図る。
- (3) **ホテル旅館宿泊斡旋事業**
観光客等への宿泊手配サービスのため、賛助会員施設等への宿泊斡旋を行う。
- (4) **プレイガイド事業**
コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い、市民の文化活動を支援する。
また、観光文化交流拠点として市民及び観光客への利便を図る。
- (5) **接遇研修事業**
賛助会員ほか自治体や商工会議所など観光関連団体の職員を対象とし、おもてなしの心を向上させることを目的とした「接遇研修会」を開催する。

(5) 観光カレンダー作製・配布事業

盛岡の観光カレンダーを作成し、賛助会員及び旅行代理店など関係機関・団体に配付するとともに市民、観光客向けに販売を行う。

(6) 推せんの店標識貸与事業

協会の賛助会員のうち、観光客や修学旅行生が安心して利用できる飲食・土産品物産・宿泊施設等の店舗について「推せんの店」として認定する。

推せんの店について、協会ホームページでの店舗紹介や地図リンク掲載、マップ作成を行い、その普及宣伝に努めるとともに賛助会員の新規加入勧誘を推進する。

(7) 芝水園事業

令和2年3月31日閉園

(8) その他（レンタサイクル）事業

市街地観光を推進するため、賛助会員及びプラザおでっのレンタサイクル事業を宣伝し、活用を図る。

他1：啄木新婚の家管理運営事業

(1) 啄木新婚の家管理運営事業

今年度は盛岡市より啄木新婚の家の管理委託を受けない予定。

その他：賛助会費

コロナ禍が続いていることから、当協会の賛助会員の経営基盤の安定化に資するため、令和3年度のみ措置として企業・団体組合・個人事業者322件のうち、自治体等を除く315件について賛助会費の30%を減免する。